

政令番号31 アンチモン及びその化合物

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」(平成30年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量/使用量(kg/年)							合計
		裾切以下 事業所	自動車等 移動体	塗料	洗剤・ 化粧品等	農薬	農業用以外 殺虫剤	その他	
1	北海道	1.2E+1						2.3E+2	246.0
2	青森県	2.3E+0						5.1E+1	53.0
3	岩手県	5.6E+0						9.2E+1	97.9
4	宮城県	7.0E+0						8.3E+1	90.3
5	秋田県	3.3E+0						4.0E+1	43.1
6	山形県	1.3E+1						8.5E+1	98.3
7	福島県	1.4E+1						1.0E+2	114.6
8	茨城県	2.4E+1						1.5E+2	173.9
9	栃木県	3.2E+1						1.7E+2	201.8
10	群馬県	4.0E+1						1.1E+2	147.4
11	埼玉県	5.8E+1						5.2E+2	582.7
12	千葉県	2.3E+1						3.0E+2	323.6
13	東京都	8.7E+1						1.9E+3	2,020.9
14	神奈川県	3.0E+1						4.4E+2	473.1
15	新潟県	3.7E+1						1.8E+2	217.3
16	富山県	1.3E+1						7.3E+1	86.1
17	石川県	7.4E+1						2.9E+2	369.0
18	福井県	5.4E+1						1.9E+2	240.2
19	山梨県	2.5E+1						6.6E+1	91.3
20	長野県	1.4E+1						1.4E+2	153.6
21	岐阜県	4.7E+1						2.6E+2	302.4
22	静岡県	5.7E+1						2.1E+2	262.4
23	愛知県	1.7E+2						6.2E+2	790.2
24	三重県	1.9E+1						1.1E+2	129.8
25	滋賀県	2.8E+1						1.4E+2	169.0
26	京都府	2.0E+2						8.9E+2	1,088.0
27	大阪府	1.2E+2						6.1E+2	737.3
28	兵庫県	6.1E+1						4.3E+2	494.8
29	奈良県	2.1E+1						6.6E+1	87.0
30	和歌山県	2.0E+1						3.0E+1	50.1
31	鳥取県	1.9E+0						2.1E+1	23.2
32	島根県	2.8E+0						2.0E+1	22.7
33	岡山県	2.2E+1						1.1E+2	137.0
34	広島県	1.9E+1						1.5E+2	165.6
35	山口県	5.7E+0						2.8E+2	288.0
36	徳島県	4.1E+0						2.3E+1	26.9
37	香川県	6.2E+0						3.4E+1	39.9
38	愛媛県	1.2E+1						6.5E+1	77.6
39	高知県	2.3E+0						1.1E+2	116.8
40	福岡県	2.1E+1						2.7E+2	296.0
41	佐賀県	3.4E+0						2.9E+1	31.9
42	長崎県	3.5E+0						4.4E+1	47.8
43	熊本県	6.0E+0						6.2E+1	67.5
44	大分県	4.5E+0						1.2E+2	124.0
45	宮崎県	4.3E+0						6.3E+1	67.3
46	鹿児島県	1.1E+1						9.4E+1	105.1
47	沖縄県	1.6E+1						7.3E+1	89.5
	全国	1.5E+3						1.0E+4	11,662.1